

昨年度、本校は創立60周年という区切りの年を迎えました。そして、61年目の今年度は、新たに大きな一歩を踏み出す時と考えています。現在、A.I., I.O.T., ロボティクス、ビッグデータといった技術革新が進んだSociety 5.0の社会の到来によつて、これから時代は先行き不透明な時代と言われています。学校はそうした時代を生き抜く人材を育てていかなければなりません。そのため「学び」を大きく変える必要があり、学習指導要領を改訂し、小学校は昨年度、中学校は今年度からその下での学習が始まりました。来年度はいよいよ高等学校の番です。その中で述べられている「求められる力」として、思考力・判断力・表現力・主体的に他者と協働して課題に取り組む姿勢などが挙げられます。

昨年度、本校は創立60周年という区切りの年を迎えた。そして、61年目の今年度は、新たに大きな一歩を踏み出す時と考えています。現在、A.I., I.O.T., ロボティクス、ビッグデータといった技術革新が進んだSociety 5.0の社会の到来によつて、これから時代は先行き不透明な時代と言われています。学校はそ

れています。本校もそれらに対応するため、授業改革、ICT教育、探究学習を三つの柱として改革を進めています。

本校の取り組み

まずは、授業改革ですが、研究授業、他校の実践例から学ぶ研修、講師の招聘、そして授業アンケート等を実施することによって「主体的で深い学び」を目指し、今までの講義型の授業、一斉授業から脱却、双方向性型の授業、グループ学習、「学び合い」などを含むアクティブラーニング型の授業を展開していく。

二つ目は、ICT教育の推進です。新型コロナウイルス感染拡大による休校などで、国のGIGAスクール構想が前倒しになり、実際にICT化が進みました。本校も現在、IT環境を整

え、オンラインによる授業やインターネットを通して、教材の配信はもとより、オンラインによる授業参観や保護者との懇談会など様々な可能性を広げています。

新しい学びと本校教育の根幹

—創立記念日に思う—

学校長 青木一男



國學院大學
栃木中学高等学校
〒328-8588
栃木市平井町608
☎(0282) 225511
校報編集部

(11月の行事予定)

- 1日 全校朝礼・美化の日(高)
生徒会役員立ち会い演説会・選舉(高)
- 2日 3年第3回ベネッセ駿台
共通テスト
1・2年進研模試(高)
全校朝礼・美化の日(中)
- 5日 第2回漢字検定(高)
- 6日 オープンスクール(高)
個別相談会(中)
- 7日 第2回英検2次(中・高)
11・12日 2・3年校外学習(中)
- 14日 第4回入試説明会(高)
- 17日 第2回進路希望調査(高)
全校マラソン大会(中)
- 20日 2年小論文講演会
父母会役員会(高)
- 23日 第5回入試説明会(高)
- 25・26日 3年全統プレ共通テスト(高)
- 27日 第1回入学試験(中)
- 30日 3年期末試験一部実施(中)
期末試験(高)

ます。この知識・技能があつたところです。しかし、一番大切なことは授業にどう活用しながら生徒個人の最適な学びと協働的な学びを実現させていくことを目指します。

そして、三つ目ですが、まさに主体的に学ぶ姿勢、そして思考力や表現力を育てるものが探究学習です。

さらに力を入れるため今年度より探究学習の委員会を立ち上げ、ゼミの形を採つて教員全員で指導に当たつ

ています。今後は本校の特長の一つである様々な国際

交流・国際交流とも繋げて、SDGsをテーマにした学

習も計画しています。こうして本校においても時代の流れに遅れることなく着実

に前へと進む努力を重ねてまいります。

こうした風景は、本校において、もう何年も前から見慣れたものとなっています。

そこで、その学習指標としてはいろいろあると

いりますが、私は他者に対する思いやりの心、最近よく言われているレジリエンス(立ち直る力)とグリット(やり抜く力)、そして、何

かで、感動いたしました」、「学校全体に落ち書きが感

じられ、高校生の方たちの挨拶の声が大きく、心に残

りました」といった感想が数多く寄せられていました。

これも時代を超えた「求められる力」であると考えま

す。

建学の精神

また、放課後は教室で教員に質問していたり、個別指導を受けている風景がよく見られ、駅前の学園教育セ

ンターでも閉館の午後8時半まで学習している生徒の

人数も少なくありません。

身である皇典講究所は明治十五年に設立されましたが、開校式に臨まれた初代総裁

は、「知識・技能」なので、その知識・技能があつたところです。この知識・技能がつ目に挙げられているのは、「知識・技能」なので、そこ、あれこれと物事をかすかということです。1年生から一人一台iPadを持たせていますが、生徒たちのメディアリテラシーの向上と共に、ICTを活用しながら生徒個人の最適な学びと協働的な学びを実現させていくことを目指します。

200語から1,600語

5,000語から4,000語

1,800語に、高校が

3,000語から1,600語

語から5,000語になり、

教科すべてを考え合わせる

と、学習量が相当増えるこ

とになります。ですから、

地道にこつこつと知識を

め込むこと、そのための辛

抱強く努力する姿勢がとて

も大切となります。本校で

られる力」であると考えま

す。

もちろん、最初に述べた

ように私たちには、「社会に

貢献できる次世代リーダー

のため、時代の変化

に伴う新たな「学び」にしつ

かりと対応し、その先をも

考えた教育を模索し続けな

ければなりません。しかし

時代がどのように変化しよ

うとも、國學院栃木の建学

の精神を根幹に据え、これ

からも人としての基本を身

につけ、人として当たり前

のことを当たり前にできる

人間に育てる学校であり続

けるため、さらに学校が一

丸となつて研鑽と実践を積

んでいかなければならぬ

と思っています。



表彰を受ける青木学校長

40年勤続

青木
一男(中学・高校校長)
飯泉 幸子
(高校教諭)西沢
敏

(中学・高校教諭)



飯泉 幸子



西沢 敏



青木 一男

永年勤続表彰者

奉告祭が行われる

令和3年10月8日(金)、学園創立61周年奉告祭が行われた。本学園では高等学校の第一回入学式が昭和35年4月13日に挙行され、同年10月9日に本館落成式が行われ、この10月9日を創立記念日と定めている。

今年度は感染症対策として学園本部代表のみの参列で太平山神社にて行われた。小林一成太平山神社宮司を齋主として神前で1年

間の無事を感謝し、学園に集う人々の平安を祈った。厳粛な雰囲気の中、奉告祭は終了した。



参拝する学園本部代表

30年勤続

飯村 友季子

(中学・高校教諭)

平田 澄江

(庶務課書記)



飯村 友季子



山口 伸久



平田 澄江

20年勤続
岩崎 聰子
(高校養護教諭)
宮崎 宏江
(高校教諭)
村山 優一
(高校教諭)
勝沼 和幸
(高校教諭)
鰐坂 勝也
(高校教諭)
村井 裕一
(高校教諭)
山根 美由紀
(経理課書記)



村井 裕一



勝沼 岳史



鰐坂 和幸



村山 優一



宮崎 宏江



岩崎 聰子

3年小論文講演会

9月25日(土)、学園教育

センターにおいて、第3学年の希望者を対象に小論文講演会が実施された。講師には現在学研・進学情報の監修をされている学研教育みらいの大堀精一先生を招き、良い志望理由書についてと最新の小論文で狙われるテーマなどをお話ししていただいた。生徒たちは受験に向けて真剣な表情で講演を聞いていた。



志望学部別に面談を受ける生徒たち



万道 朋也

ささらに講演の後は、教育系、看護系、医学・薬学系などの5つの志望分野に分かれ、志望理由書の添削などを行なわれ、生徒たちは熱心に質問をしていた。

10年勤続

万道 朋也(中学校教諭)



山根 美由紀



境 智子

永吉奨学会

永吉信夫氏が母校の発展に寄与するため、毎年6月に設立したものです。学業が優秀であり向上心を持つ生徒への奨学金と、文化部の活動に必要なとする物品の購入への給付など、毎年150万を20年間にわたり行っています。

令和2年度授与報告

パソコン部
(ドローラン空撮セレット等)
書道部
(パフォーマンス用大筆等)

天文部
(天体用CMOSカラーカメラ)
KTベクトルプロジェクト
奨学金8名

書道部
(パフォーマンス用大筆等)

天文部
(天体用CMOSカラーカメラ)
KTベクトルプロジェクト
奨学金8名

生徒会 本部直属部 文化部の活動

夏が過ぎて少しずつ通常の生活に戻る道筋が見えてきた。まだ予断は許されないものの、各部活動において活動自粛からの再開となった。本校では本部直属部、体育部、文化部、同好会がある。今号では3面にわたり主に文化部の活動状況を特集する。

華道は500年は龍生派の伝いいただき、華道は日本の伝いです。時半から6時作法室で毎年はコロナ禍で文化祭が開かれませんが、文化祭では、それぞれが花伝統に縛られずにテーマを決めて表現する作品、アレンジメントフラワーを展示しています。普段の活動でも、母の日・父の日・ハロウィーン・クリスマス等にアレンジメントフラワー、アーティス等を作つて楽しい時間を過ごしています。(T1年 鯉沼杏奈)



私たち英語部火曜日の放集まつて英語で話しています。た現在は、1年生5名が在籍。具体的には毎回1つのトピックについて、それを題とする英語でのディスカッション(D)を聞いたのち、そのテーマについて自分の意見を英語で表現することで、英語のクイズやクロスワードパズルに挑戦したりなど楽しみながら英語力の向上を目指していくます。また時には本校の外国人講師の先生をお招きして、一緒に会話を楽しむ実践の場を設けることもあります。



私たち美術部は、今年で創立3年になります。部活動の共有性が、これまで描いたイラストや、文化祭のアーチや横断幕など、様々な形で発揮されています。今年は、2022年に開催される「いちご一大会」とちぎ国体・ボランティア大会の手作り応援団のぼり旗の制作、部員が一丸となって、部活動の醍醐味を制作するなど、活動的な醍醐味になります。興味のある方は、ぜひ見学にいらしてください。



生徒会



Three students in school uniforms (white shirts and grey skirts) are sitting on chairs, holding up small white cards with black numbers on them. The student on the left holds a card with '3秒' (3 seconds). The student in the middle holds a card with '1秒' (1 second). The student on the right holds a card with '2秒' (2 seconds). They appear to be participating in a game or activity involving timing.



放送部

Three students in school uniforms (white shirts and grey skirts) are sitting on chairs, holding up small white cards with black numbers on them. The student on the left holds a card with '3秒' (3 seconds). The student in the middle holds a card with '1秒' (1 second). The student on the right holds a card with '3秒' (3 seconds). They appear to be participating in a game or activity related to the broadcast.

A photograph of six cheerleaders in blue and gold uniforms with pom-poms, standing in a row on a basketball court. They are smiling and looking towards the camera.



吹奏楽部 吹奏樂部の主な活動は、7月に野球応援、9月に國學院祭、2月になつてしまつた今年の文化部発表会では、木管樂器・金管樂器それぞれアンサンブルで「白雪姫メドレー」「不思議の国のアリス」、3年生のみで「魔女の宅急便メドレー」、そして全員での合奏は「グリーンスリーブズ」を演奏する予定でした。私たち部員一人ひとりがレベルアップするだけでなく、演奏を聴いた人が少しでも吹奏樂に興味を持つてくれるような演奏がしたいという気持ちで日々練習に励んでいます。



吹奏樂部

吹奏楽部 吹奏樂部の主な活動は、7月に野球応援、9月に國學院祭、2月になつてしまつた今年の文化部発表会では、木管樂器・金管樂器それぞれアンサンブルで「白雪姫メドレー」「不思議の国のアリス」、3年生のみで「魔女の宅急便メドレー」、そして全員での合奏は「グリーンスリーブズ」を演奏する予定でした。私たち部員一人ひとりがレベルアップするだけでなく、演奏を聴いた人が少しでも吹奏樂に興味を持つてくれるような演奏がしたいという気持ちで日々練習に励んでいます。

文化部の活動

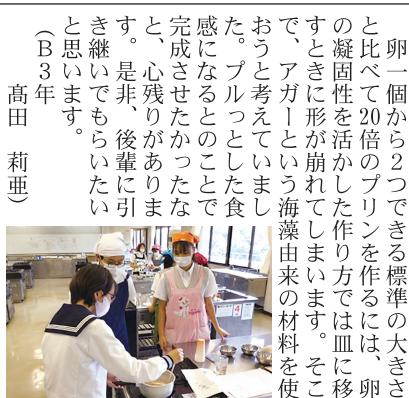


昨年度の文化部発表会 吹奏楽部と応援部

2年連続で秋の恒例行事である國學院祭が新型コロナウイルス感染拡大防止を理由に中止となった。昨年代替行事として行われた文化部発表会も今年は中止。それでも各文化部では今できることを追求して、たくましく前向きに活動を続けている。

写真部

私たち写真部の活動は、今までは文化祭発表会をメインに行なっていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で行なつてが中止になり、その代わり様々な写真コンテストに応募しています。また、なかなか遠くへ出かけることができない中で、自分の身近なものを被写体にするうちに、新たな発見をしたりしています。写真には、撮るだけではなく、選んだり見せたりする楽しみもあります。これらも仲間と一緒に写真を撮り、お互いに話をしながら、写真を選び、そして見せ合うなど、カメラを手に楽しんでいきたいと思っています。(B3年 田村珠奈)



パーティー・プリンを作ろうと計画していました。手順を動画で撮影したり、プリンを固める色々な材料を調べ、説明と発表をする予定でした。(B3年 高田莉亜)

クッキング部

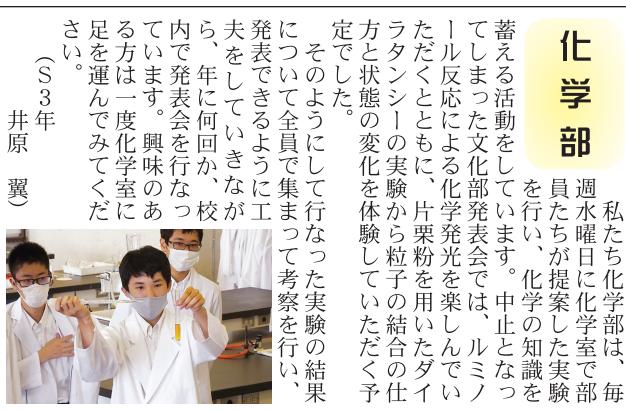
活動日の火曜日に、お菓子や副菜を中心にお菓子や副菜を作っています。

文化部発表会では、

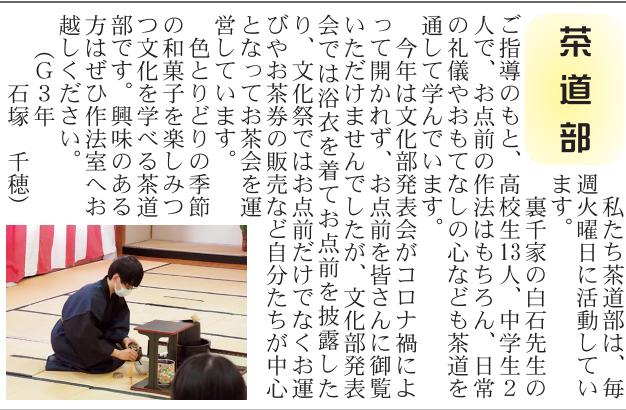
文化部発表会では、バーティー・プリンを作ろうと計画していました。手順を動画で撮影したり、プリンを固める色々な材料を調べ、説明と発表をする予定でした。

卵一個から2つできる標準の大きさと比べて20倍のプリンを作るには、卵の凝固性を活かした作り方では皿に移すときには崩れてしまいます。そこで、アガーという海藻由来の材料を使

うことで感動を分かち合おうなど、カメラを手に楽しんでいきたいと思っています。



私たち化学部は、毎週水曜日に化学室で部員たちが提案した実験を行います。中止となってしまった文化部発表会では、ルミノール反応による化学発光を楽しんでいたが、ただくとともに、片栗粉を用いたダイヤラタンシーの実験から粒子の結合の仕方と状態の変化を体験していただく予定でした。そのようにして行なった実験の結果について全員で集まって考察を行い、



私たち茶道部は、毎週火曜日に活動しています。裏千家の白石先生の指導のもと、高校生13人、中学生2人で、お点前の作法はもちろん、日常の礼儀やおもてなしの心なども茶道を通して学んでいます。今年は文化部発表会がコロナ禍によって開かれず、お点前を皆さんに御覧いただけませんでしたが、文化部発表会では浴衣を着てお点前を披露しました。文化祭ではお点前だけでなくお運びやお茶券の販売など自分たちがお運営しています。色とりどりの季節の和菓子を楽しみみ季節の文化部を学べる茶道部です。興味のある方は一度化學室に足を運んでみてください。是非、後輩に引き継いでもらいたいと思います。

(S3年 井原翼)

化 学 部

私たち化学部は、毎週水曜日に化学室で部員たちが提案した実験を行います。中止となつてしまつた文化部発表会では、ルミノール反応による化学発光を楽しんでいたが、ただくとともに、片栗粉を用いたダイヤラタンシーの実験から粒子の結合の仕方と状態の変化を体験していただく予定でした。そのようにして行なった実験の結果について全員で集まって考察を行い、

私たち茶道部は、毎週火曜日に活動しています。裏千家の白石先生のご指導のもと、高校生13人、中学生2人で、お点前の作法はもちろん、日常の礼儀やおもてなしの心なども茶道を通して学んでいます。今年は文化部発表会がコロナ禍によつて開かれず、お点前を皆さんに御覧いただけませんでしたが、文化部発表会では浴衣を着てお点前を披露しました。文化祭ではお点前だけでなくお運びやお茶券の販売など自分たちがお運営しています。色とりどりの季節の和菓子を楽しみみ季節の文化部を学べる茶道部です。興味のある方は一度化學室に足を運んでみてください。是非、後輩に引き継いでもらいたいと思います。

(G3年 石塚千穂)

茶 道 部

私たち茶道部は、毎週火曜日に活動しています。裏千家の白石先生のご指導のもと、高校生13人、中学生2人で、お点前の作法はもちろん、日常の礼儀やおもてなしの心なども茶道を通して学んでいます。今年は文化部発表会がコロナ禍によつて開かれず、お点前を皆さんに御覧いただけませんでしたが、文化部発表会では浴衣を着てお点前を披露しました。文化祭ではお点前だけでなくお運びやお茶券の販売など自分たちがお運営しています。色とりどりの季節の和菓子を楽しみみ季節の文化部を学べる茶道部です。興味のある方は一度化學室に足を運んでみてください。是非、後輩に引き継いでもらいたいと思います。

(G3年 石塚千穂)

書道部

書道部は3年生9名、2年生7名、1年生4名、中学生6名の計26名で活動しています。活動内容は、書道展への出品やイベント・行事での書道パフォーマンスになります。古典の臨書や創作など内容を自分で決め、指導をいただきながら制作しています。パフォーマンスでは、普段使用しない大きな筆を使い、仲間と共に一つの作品を作り上げる楽しさがあります。中学校までの書写とは違った表現が多く、文字の面白さに引き込まれます。授業以外で筆を持ったことがない部員もあり、未経験の人でも心配無用です。「文字は一生の友」、皆さんも書字を楽しめませんか？(A2年 尾林昂太)



パソコントーク部

部員は、上級生・下級生ともに仲良く楽しい雰囲気で活動しています。活動日は、火曜日と木曜日の週2回です。部員がパソコン部に入部した理由は、パソコン検定取得やプログラミング開発など様々です。パソコン部には、自らが興味を持つ分野を好きなだけ追求できる環境があります。普段は、タイピング練習・映像制作・プログラミング・ドローン空撮を行っています。文化部発表会では、自分たちで作成した作品を楽しんでいたが、予定でした。現在は、コンピュータに詳しい部員も増えています。自律型ロボットコンテストの全国大会出場を目指して活動しています。(B3年 叶内敦)



文化部 インターアクト 中学科学部の活動

歴史部

歴史部は、2年生5名で活動しています。

ミュージカル部

私たちミュージカル部は文化祭での公演やCome on in国学院・予餉会などの行事に参加しています。また、ダンスの大会にも出場し、入賞することもあります。今年度の文化祭では「How to succeed」という演目を披露する予定で、部員一丸となつて夏休み中も練習を続けていました。残念ながら、皆さんに私たちの舞台を見てもらう機会はありませんでしたが、日々の練習で得た仲間たちとの絆はかけがえのないものです。ミュージカルの面白さを皆さんに知つてもらいたいと思います。

清水 麻由) (A2年)
私たち開幕将棋部は全国大会への出場や段位取得を目標に、現在8名で活動しています。

部室での練習は週に2回行つており、その他の日はオンラインアプリを利用して、各々が全国の棋士たちと対局することで自分の戦法を磨き、棋力をつける工夫をしています。勝敗を決めるということに執着しがちですが、囲碁や将棋を行うことで「考える力」「先を読む力」「集中力」「決断力」など様々な力も身に付きます。このように奥深い囲碁や将棋に興味を持った人は、ぜひ一緒に指してみませんか。

(S2年 山本 桂)



(T3年 星野 佑太)



(中学3年 渡辺 大翔)

私たち開幕将棋部は全国大会への出場や段位取得を目標に、現在8名で活動しています。

部室での練習は週に2回行つており、その他の日はオンラインアプリを利用して、各々が全国の棋士たちと対局することで自分の戦法を磨き、棋力をつける工夫をしています。勝敗を決めるということに執着しがちですが、囲碁や将棋を行うことで「考える力」「先を読む力」「集中力」「決断力」など様々な力も身に付きます。このように奥深い囲碁や将棋に興味を持った人は、ぜひ一緒に指してみませんか。

清水 麻由) (A2年)
私たち開幕将棋部は全国大会への出場や段位取得を目標に、現在8名で活動しています。

部室での練習は週に2回行つており、その他の日はオンラインアプリを利用して、各々が全国の棋士たちと対局することで自分の戦法を磨き、棋力をつける工夫をしています。勝敗を決めるということに執着しがちですが、囲碁や将棋を行うことで「考える力」「先を読む力」「集中力」「決断力」など様々な力も身に付きます。このように奥深い囲碁や将棋に興味を持った人は、ぜひ一緒に指してみませんか。

箒曲部

普段は月・水・金の週3回活動し、そのうち1回は外部講師の先生から指導を受けて稽古に励んでいます。文化部発表会で、伝統的な日本音楽だけでなく、多くの人が知っている「紅蓮華」や「千本桜」などを演奏して、和の楽器を身近に感じてもらいたい予定でした。

現在は、11月に行われる栃木県高等学校文化連盟秋季発表会に向けて練習を積んでいきました。来年度は、東京で行われる全国総合文化祭へ出場する予定になっています。関心がある人は今からでも入部していただきたいと思っています。

岡井 美尋) (T3年)
私たち開幕将棋部は全国大会への出場や段位取得を目標に、現在8名で活動しています。

部室での練習は週に2回行つており、その他の日はオンラインアプリを利用して、各々が全国の棋士たちと対局することで自分の戦法を磨き、棋力をつける工夫をしています。勝敗を決めるということに執着しがちですが、囲碁や将棋を行うことで「考える力」「先を読む力」「集中力」「決断力」など様々な力も身に付きます。このように奥深い囲碁や将棋に興味を持った人は、ぜひ一緒に指してみませんか。

天文部

私たち天文部は、校生10名、中学生7名で、活動を行っています。校内の文化祭に参加することを目標に、保冷材に含まれている成分の比率を変えたり、成分を変えたりして凝固点の変化を調べています。現在の研究が、将来科学者になつたときに役立つよう頑張りたいと思います。

植物の紫外線による発芽への影響を調べています。アントシアントを持つことで紫外線耐性を持つ植物があるので、将来研究者になつて、新しくUV-C耐性を持つ植物を作り育てたいと思います。

大橋 悠人) (中学3年)
私たち開幕将棋部は全国大会への出場や段位取得を目標に、現在8名で活動しています。

部室での練習は週に2回行つており、その他の日はオンラインアプリを利用して、各々が全国の棋士たちと対局することで自分の戦法を磨き、棋力をつける工夫をしています。勝敗を決めるということに執着しがちですが、囲碁や将棋を行うことで「考える力」「先を読む力」「集中力」「決断力」など様々な力も身に付きます。このように奥深い囲碁や将棋に興味を持った人は、ぜひ一緒に指してみませんか。

(中学3年 渡辺 大翔)

